



▲特別定額給付金、職員みんなでがんばりました

「夏服の装いにマスク姿」という光景が、違和感を感じることもなくなった最近です。外出も、会食も、スポーツ観戦も、観光も自由にできていた時代は、ほんの数か月前なのに、失って初めて、何でもない日常の有難みを感じている方も多いのではないのでしょうか。「アフターコロナ」「ウィズコロナ」に、これからどう向きあっていきたいと思いますか。

◆播磨町でも今年は、主催行事、共催行事などの多くが、新型コロナウイルスの影響で中止、延期になっています。秋の一大イベントである「大中遺跡まつり」も、例年の賑わいを考えました時に、同じ形で開催することは難しいと判断いたしました。しかしながら、今年の思い出になる行事が少ない中で、子どもたちの記憶に残り、大人も元気を取り戻せるような企画を実施したいと思っています。詳細は、後日発表させていただきますが、ドローンを使った映像で、遺跡やあいの道など普段見ることができない角度からまちの風景を見ていただいたり、子どもたちの元気を空から感じていただいたり、その映像に自らも参加していただいたりと、楽しい企画にしたいと考えています。収録した映像とこれまでの遺跡まつりの様子を、屋外に設置するスクリーンなどで、3密にならない配慮をしながら、多くの方々にご覧いただきたいと思っております。

◆特別定額給付金の申請手続きにおいては、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。おかげ様で本町においては大きな混乱もなく、スムーズに事務を進めることができました。7月10日現在、給付率は96%となっています。

◆特別職(町長、副町長、教育長)の給料を減額いたします。7月から12月まで6か月間(ボーナスも含む)、10%減額し、コロナウイルス対策の財源とさせていただきます。

播磨町長 清水ひろ子

## トピックス まちのわだい

### 播磨町きらめきプロジェクト特別授業を実施しました

兵庫県立播磨南高等学校 ☎078(944)1157

7月1日、県立播磨南高等学校で、播磨町職員や播磨町社会福祉協議会の職員が8つの特別授業を実施しました。これは、同高等学校が取り組む総合的な探究の時間の一環で、2年生が環境、福祉、地域防災、ライフライン、消費者問題、国際交流、歴史文化、市町連携のテーマから自分の進路希望や興味関心に応じて選択して特別授業を受けました。



▶環境 生活環境の快適さは、人それぞれの考え方や感覚の違いに差があるため、苦情に対して明確な基準を示すことが難しいと伝えたと、生徒から「自分の考えと反対の人にどのように寄り添えるか」など、思いやりをもって考えている様子が見られました。(町職員より)

▶地域防災 災害の発生時に住民に冷静に対応してもらうために、どのようなことをしていますか?という質問があり、ハザードマップのお話をしました。(町職員より)



総合的な探究の時間は、課題解決策を考えることを通じて、よりよい社会のあり方とその実現方法を考える取り組みです。同高等学校の教育目標として掲げる「地域で学び、地域に学び、地域で輝く人材育成」を目指し、「播磨町きらめきプロジェクト」と題して、播磨町の課題解決策をテーマにしました。今後、この特別授業で播磨町の現状を学んだ生徒がまちに出て、多様な人々と出会い、協働して活動するフィールドワークに取り組みます。

**楽屋裏**

九州や各地に甚大な被害をもたらした令和2年7月豪雨。何日も降り続く強すぎる雨に、怖さを感じました。被災された方にお見舞いを申し上げます。今、このまちで災害が起こったら、どんな行動をすればいいのか。想像することは決して無駄ではありません。さらに、今は新型コロナウイルス感染症への対応も必要です。先月号の広報はりまにも掲載しましたが、避難所にも避難する以外にも、安全な場所にある自宅ならば自宅待機。または、知人宅に避難できる場合、日ごろからお住まいをしておくなど、備えをしておきましょう。(宮)

### ありがとうプロジェクト 幼稚園、小学校、中学校の子どもたちからのメッセージ

生涯学習グループ ☎079(435)0565

播磨町では「共に生きよう ふれあいのまち」宣言の一環として、ありがとうプロジェクトを実施しています。(p2参照)この取り組みの中で、幼稚園、小学校、中学校の子どもたちが感謝の気持ちを込めたメッセージを学校・園のフェンスに掲示しました。

お店の人へ、病院で働く人へ、ごみの収集をする人へ、先生へ、お父さん母さんへ、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにがんばるまちの人みんなへなど、たくさんのありがとうを発信しました。



### 播磨町と国立明石工業高等専門学校との連携協力に関する協定を締結しました

企画グループ ☎079(435)0356

6月25日、播磨町と国立明石工業高等専門学校が連携協力に関する協定を締結しました。

この協定は、活力のある地域社会の実現や地域の課題に対応するために、両者が多種多様な分野で連携・協力した活動をより一層深化させることを目的に締結しました。

国立明石工業高等専門学校とは、これまで様々な分野について連携して取り組んでいましたが、この協定により、さらに多くの分野において連携・協力を促進し、活力ある地域社会の形成及び発展を図ります。



## きゃんぱすだより

一緒に遊ぼう!

播磨西幼稚園



久しぶりに幼稚園に登園してきた子どもたち。どのクラスからも、子どもたちの元気いっぱいの声が聞こえてきます。新しいクラス、新しい先生、新しい友達に少しドキドキしながらも「こんなことやってみよう!」「あれはなにかな?」と毎日楽しんで遊んでいます。



5歳児は、入園してきた3歳児の遊んだおもちゃの片付けの手伝いをしたり、泣いている友達に「大丈夫だよ!」と、そっと声を掛けたり、「砂場で遊ぼう!」と一緒に遊んだり…自分から関わろうとする姿も見られ、少しずつですが大きい組になった喜びを感じ始めています。

園庭では5歳児が花びらやサクランボを使って色水遊びをして遊んでいます。「何してるのかな?」「楽しそうだな!」と3・4歳児は興味津々です!「水を入れるんだよ!」「ほら、りんごジュースになったでしょ?」と優しく教えてもらって、きれいな色のジュースがたくさん出来上がりました!さあ、今日はどんなジュースができるかな?今日も楽しいジュース屋さんごっこが始まっています。

## わんぱくはりまっこ

4ヵ月



ありま えいと  
有馬 永豊くん  
(古宮)

元気いっぱい育ててね  
(お父さん・お母さんより)

※撮影時の年齢です。